

福島県郷土資料情報

No.51 2011.3

編集・発行：福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1

Tel 024-535-3218

Fax 024-536-4787

<http://www.library.fks.ed.jp/>



『観光の福島県 福島県史蹟名勝鳥瞰図』（部分）

福島県観光協会，[1937]

目 次

貴重郷土資料探照 15「観光の福島県 福島県史蹟名勝鳥瞰図」	1
福島の児童文学者 36	3
福島の蔵書印 その40 馬城会文庫の蔵書印	7
福島県関係書誌の紹介 2010	8
五万分一地形図 —福島県内—	15

「親光の福島県 福島県史蹟名勝鳥瞰図」

鳥瞰図とはなにか。それは「高い所から見おろしたように描いた風景図または地図」（『広辞苑』第6版）であり、あたかも空を飛ぶ鳥の目から見たような眺めであることからそう呼ばれる。ほかに「鳥目絵」、「パノラマ地図」、「俯瞰図」などとも呼ばれ、英語では「bird's eye view」という。日本では奈良時代すでに存在した技法で、海外でもレオナルド・ダ・ヴィンチの作品をはじめ広く用いられたようである。

当資料の鳥瞰図の作者は、大正・昭和の鳥瞰図絵師として著名な吉田初三郎である。初三郎は、明治17(1884)年京都市中京区生まれ。「まだ六つ七つの時分から絵の好きな少年であった」(①)という。はじめ友禅の図案制作に携わり、その後「純正芸術を志し」(①)洋画を学ぶ。しかし、一時在籍した関西美術院の院長・鹿子木猛郎かのこぎたけしろうの助言をきっかけに商業美術の世界へ転向することとなり、百貨店の壁画や博覧会の天井画などを手がけるようになる（詳細は①～③）。

そんな初三郎が鳥瞰図絵師として一躍名を馳せる契機となったのは、京阪電鉄の専務から依頼されて描いた沿線の名所図絵『京阪電車御案内』（大正2(1913)年）であった。鳥瞰図としては処女作にあたるこの作品が、沿線に行啓中の皇太子(後の昭和天皇)の目にとまり、「是れは奇麗で解り易い、東京へ持ち帰って学友に頒ちたい……」(①)と称賛されたのである。この後、『京都日出新聞』と『大阪時事』において“大正の広重”として紹介されるに至った(②)。

折しも日本は、明治期以降の産業の発達と一層の近代化が進む中で「新中間層」と呼ばれる高学歴・高所得の市民を生み出し、同時に鉄道がほぼ日本全土をカバーし終えようとしていた。このタイミングの一致が市民の中に旅行ブームをもたらし、これに対応しようとする観光関係の企業や公的機関はこぞって“大正の広重”こと初三郎に旅行案内の挿絵や都市図、絵はがきの作成を依頼した。当資料も、そのような背景のもとで作成されたものの一つと考えられる。

発行者は福島県観光協会。出版年は、本体には記載がないが、③収録の「初三郎鳥瞰図を探す 都道府県別作品目録」によれば昭和12(1937)年とされている。厚紙の表紙がついており、それを開くと内側に「福島県全図」（以下「全図」）と書かれた県内全域を概観する地図が印刷され、さらに、初三郎が手がけた「福島県史蹟名勝鳥瞰図」（以下「鳥瞰図」）が折り畳まれた状態で貼り付けられている。こちらも県内全域を描いており、畳んで表紙を閉じた状態では22×13.2cmという携帯に便利なコンパクトさだが、広げると鳥瞰図だけで長さ106cmになり、そのダイナミックさに驚く。

中心となる県内の描写を見れば、相馬・福島・二本松・郡山・会津若松・いわき・白河などの主要都市がほぼ横並びになり、同時に遙か尾瀬沼の水面が見える。そして最も右端に描かれているのは何かと言えば、青く広がる太平洋と、なんと「函館」という文字。一方左端には同じく太平洋、そして富士山と思しき悠々とした山影と、その向こうに「至下関」の文字。いま仮に飛行機で上空から見下ろしてみても、これと同じ眺めは得られまい。この大胆な歪み＝デフォルメの手法は「初三郎式鳥瞰図」と呼ばれ、彼の作品の特徴として、また最大の魅力の一つとして、初三郎を語る際に欠かせない要素となっている。初三郎本人は、数値的に正確なだけの測量図や平面図は専門的用途以外にはあまり価値がないとし、たとえ数値的正確性には欠けていても、「万人が見て楽たのしみながら解り得べきもの、之れが即ち私の

作品の生命」 「名所図絵の生命は飽^{あく}まで自然を巧^{たくみ}に捕へて、自家薬籠中のものとなし、一目してその美しき山容水態を髣髴せしむる所にあり」(①)という信念のもと、作品を描き続けたのである。

さて、当資料の魅力的な点は鳥瞰図だけではない。この裏側に、旅行者向けの文字情報が詰まっている。まず「福島県概説」があり、読めば県内の鉄道・街道事情や主な名産品がさっと把握できるようになっている。続いて名所、温泉地、神社仏閣、史蹟、名勝、天然記念物、国宝、城址、山岳、スキー場、海水浴場などのデータが一覧表にまとめられており、様々なタイプの旅行者のニーズに応えられる仕様になっている。全図及び鳥瞰図と併せて参照することで、県内の名所を余すことなく一通り巡ることも可能になるわけだ。

また、出版から75年近く経過した現在におけるこの類の資料の利用の仕方の一つとして、記載内容から歴史を読み解くということが挙げられよう。たとえば、「名所」の欄に「松ヶ岡公園 平市にありて一名平公園と云ふ。…(略)」とある一方、「城址」の欄には「平城址 (石城郡平町)」と所在が記載されている。つまり「平市」と「平町」という呼称が混在しているのである。これは、ちょうどこの資料が出版された昭和12年に平窪村と平町が合併して平市になった(④)ことが背景にあり、「市」がまだ定着しきっていなかったことのためではないかと考えられる。また、「スキー場」の欄を見ると飯坂にスキー場があったことがわかる。このスキー場、現在すでに閉鎖されている。いつ開業していつ閉鎖されたのか詳しいことはよくわかっていないのだが、この資料から、少なくとも出版当時存在していたことは確認できる。さらに、鳥瞰図及び全図の鉄道の描写を見れば、昭和47(1972)年に廃止された川俣線や、昭和43(1968)年に廃止された日本硫黄沼尻鉄道が描かれていたり、逆に昭和13(1924)年開業の日中線(昭和59年廃業)は描かれていなかったり、只見線が若松から柳津までで止まっていたりする(この先まで延伸するのは昭和16(1941)年以降)。これらを一一つ確認していくと、現在の状況と合わせて当時の県内の景色を具体的に思い描くことができるようになる。これは古い地図資料を見る際の醍醐味であり、また地図というものが歴史を記録する貴重な資料の一つであることの証左とも言えよう。

ちなみに、表紙にも初三郎の絵が使われており、表は磐梯山と猪苗代湖、裏は霊山神社となっている。輪郭線がなく中の鳥瞰図とは異なる素朴なタッチだが、これもまた美しい。

当資料は当館所蔵の他の鳥瞰図と合わせて今年度デジタル化を行い、1枚のCD-ROMでご覧いただけるようになった(資料名:『福島県鳥瞰図一覧』、『観光の福島県』のほか、初三郎が手掛けた『郡山市鳥瞰図』や『相馬市景勝鳥瞰図』を含め計8点を収録)。また、近日中にHPのデジタルライブラリーでも公開する予定である。美しくユニークな景色の数々を、ぜひ気軽に楽しんでいただきたい。

【参考文献】

- ①『如何にして初三郎式鳥瞰図は生れたか?』吉田初三郎/著『旅と名所』創刊号『観光』改題22号、1928.6
※この記事のPDFファイルは京都府立総合資料館HPで公開されている。<http://www.pref.kyoto.jp/shiryokan/yoshida-index.html>
- ②『吉田初三郎の鳥瞰図を読む 描かれた近代日本の風景』堀田典裕/著(河出書房新社、2009.7)

- ③『吉田初三郎のパノラマ地図 大正・昭和の鳥瞰図絵師』(別冊太陽)(平凡社、2002.10)
- ④『角川日本地名大辞典』7 福島県(角川書店、1981.3)
- ⑤『とうほく廃線紀行』(無明舎出版、1999.12)
- ⑥『都市図の系譜と江戸』小沢弘/著(吉川弘文館、2002.2)
- ⑦『地図出版の四百年』(ナカニシヤ出版、2007.4)
- ⑧『週刊鉄道の旅』東北10(講談社、2003.3)

〈地域資料チーム:河野まきこ〉

吉井 忠 (1908—1999)

吉井忠氏は、昭和から平成にかけてシュールレアリスム（超現実主義）の洋画家として活躍する一方、紙芝居や絵本、児童文学作品の挿絵などの多くの作品も残している。今回は、吉井氏が子どものために手がけた作品について紹介する。

【プロフィール】

1908（明治41）年に福島市陣場町に生まれる。旧制福島中学校（現福島高校）に入学。石川啄木と親交のあった波岡茂輝校長と出会い影響を受け、卒業する頃には洋画家を志す。1926（大正15）年、中学卒業後に上京し太平洋画会研究所で学ぶ。1928（昭和3）年には帝展に初入選し画家として歩み始める。この頃国内各地を旅行。また1936（昭和11）年から翌年にかけてはヨーロッパ各地を遊学。1948（昭和23）年頃に豊島区西池袋（東京都）に居を定める。そこは当時「池袋モンパルナス」と呼ばれ、多くの芸術家や作家たちが住んで交流しながら活動していたという。1964（昭和39）年には主体美術協会の創立に参加する。1965（昭和40）年からは中国、フランスやスペインをはじめとするヨーロッパや中央アジア、メキシコ、キューバなどへのスケッチ旅行や国内各地での個展開催等を精力的に展開し、画家として多くの業績を残す。また、数々の社会運動にも参加する。1999（平成11）年91歳で逝去。

【作 品】

◆紙芝居

戦後、子どもたちのために良質の教育紙芝居をつくりたいと願っていた堀尾青史、高橋五山、稲庭桂子、加太こうじらの活動に多くの作家・演劇関係者や画家、教育者が関わったという。

このような状況の中、吉井氏も『ぼくも人間きみも人間』（吉野源三郎原作 安井淡脚本）をはじめ、世界名作童話や伝承童話、『前島 密』（江守賢治文）や『シューベルト』（堀尾青史作）などの伝記物語の紙芝居の絵を描いている。特に宮澤賢治の生涯をテーマとした『雨ニモマケズ』（稲庭桂子脚本）は、賢治に寄せる吉井氏の思いが伝わる作品と評価が高い。

◆絵本

画家として活動する一方で、紙芝居や児童向け読み物に挿絵を描いていた吉井氏が、本格的に子どものための作品を手がけたのが月刊「こどものとも」（福音館書店）の絵本だと思われる。

「こどものとも」は1956（昭和31）年に創刊され現在も続いている月刊の物語絵本である。当時の子どもの本の絵画表現を一新し、一つの話に一人の作家が物語の始まりから終わりまで通して絵を描くという出版形態を採用し、それまで絵本の仕事の経験のない詩人や絵画以外の分野の造形作家などまでも起用した。編集長の松居直氏は「感性が育まれる大事な幼児期にこそ、一流の画家が丹精を込めて描いた絵に出会うことが大切である」という信念のもと、吉井氏をはじめ秋野不矩、佐藤忠良、丸木俊といった当代一流の画家たちの展覧会等に自ら足を運び、それぞれの物語にあっ

た画家を探し出し依頼したという。吉井氏の作品は次の2作品である。



『きんいろのつのはしか』 「こどものとも」

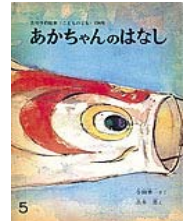
安藤美紀夫 さく 吉井 忠 え

北の森に住むエゾシカの中に一頭だけ金色の角を持つシカの物語。躍動感あふれる筆致で美しく厳しい自然界のドラマを描く。

『あかちゃんのはなし』 「こどものとも」

与田準一 さく 吉井 忠 え

季節を背景に、赤ちゃんの出生と成長を祝う昔ながらの風習を描く。祖父や父、家族それぞれの人々のまなざしや表情の中に赤ちゃんの誕生を喜ぶ思いが伝わる。



◆児童向け読み物

吉井氏は「大地に生きる人間の姿を追求するリアリズムの画家」として知られ、常に同時代の美術や社会問題を真摯に受けとめ、現代に生きる画家として何をいかに描くべきかを常に問い続けてリアリズムを形成していったといわれている。戦争児童文学として高い評価を受けた『木かげの家の小人』（いぬいとみこ著）や『マヤの一生』（椋鳩十著）などの挿絵も手がけている。モノクロの線で描かれた子どもたちや動物のしぐさ一つ一つが、物語の大切なメッセージを伝えている。

また、『バレエシューズ』（ストレットフィールド原作）や『小さなおばかさん』（ザッパー原作）など世界各国の物語の挿絵には、世界各国をスケッチ旅行した経験が生かされ、それぞれの国の情緒が豊かに描かれている。

【絵の力】

子どもたちのための本にとって、絵・挿絵はとても大切な役割を担っている。そこに描かれた絵がイメージの基になり、子どもたちの想像を膨らませる。言葉では語り尽くせないことも絵をとおして物語に込められたメッセージをより深く心に伝えていく。

今回、吉井氏の手がけた温かさや柔らかさを持った線と豊かな彩色の数々の作品を手にして、あらためて「絵の力」を感じた。そしてさらに、吉井氏が次代を担う子どものために信念を持って取り組んでいた姿が伝わってきた。

当館に隣接する福島県立美術館には吉井氏の洋画や水彩画、デッサンなどの作品が所蔵されている。吉井氏の手がけた紙芝居や絵本、挿絵と共に、ぜひ味わっていただきたい。

【参考文献】

『吉井 忠展』福島県立美術館編刊 1992

『日本児童文学大事典』大阪国際児童文学館編 大日本図書株式会社 1993

『子どもの本と読書の事典』日本子どもの本研究会編 岩崎書店 1983 ほか

〈児童資料チーム：大崎眞希子〉

吉井忠作品一覧(紙芝居、絵本、児童向け読み物の挿絵担当)

※所蔵館について【参考:国立国会図書館総合目録等】

○=福島県立図書館、福市=福島市立図書館、国=国立国会図書館国際子ども図書館、都=東京都立多摩図書館、大=大阪府立中央図書館国際児童文学館、北=北海道立図書館、高=高知県立図書館、宮賢=宮澤賢治記念館。

初版年 ()年齢	書名等 『 』書名, ()シリーズ名等, 「 」全集等収録書名	著者名等	出版社	所蔵館※	形態等
1908年 (0歳)	出生				
1943年 (35歳)	『北門の曙：郡司大尉』	広瀬彦太／作	画劇報国社	北	読み物
1950年 (42歳)	『ぼくも人間きみも人間』 (新選生活指導紙芝居全集)	吉野源三郎／原作 安井淡／脚色	教育画劇	大	紙芝居
1953年 (45歳)	『家なき子 前・後』 (世界名作童話紙芝居全集)	エクトル・マロー／原作 東山かおる／脚色	教育画劇	国	紙芝居
	『桃源にて』 (日本名作童話紙芝居全集)	武者小路実篤／原作 大川秀夫／脚色	教育画劇	都	紙芝居
1954年 (46歳)	『海ひこ山ひこ』 (伝承童話紙芝居シリーズ)	大川秀夫／文	教育画劇	国	紙芝居
1956年 (48歳)	『雨ニモマケズ：宮沢賢治物語』	森荘巳池／著	小峰書店	国	読み物
	『前島 密』 (児童百科紙芝居全集)	江守賢治／文	教育画劇	都	紙芝居
1957年 (49歳)	『イソップ全集』 「ろばのおやこ」	大川秀夫／文	教育画劇	国	紙芝居
1958年 (50歳)	『日本民話選』 (岩波少年文庫)	木下順二／著	岩波書店	○	読み物
	『世界少年少女文学全集 諸国編』 「少女アネーリカ」	ボレスラフ・プルス／作 小沼 文彦／訳	東京創元社	大	読み物
	『兄とめくらの弟』 (世界名作童話紙芝居全集)	シュニッツレル／原作 大川秀夫／脚色	教育画劇	都	紙芝居
1959年 (51歳)	『おばちゃんのこと』 (綴方紙芝居シリーズ)	野上洋子／作	教育画劇	都	紙芝居
	『にあんちゃん』 (綴方紙芝居シリーズ)	安本末子／原作	教育画劇	都	紙芝居
	『木かげの家の小人たち』	いぬいとみこ／著	中央公論社	国	読み物
	『ぼくも人間きみも人間』 (新選生活指導紙芝居全集)	吉野源三郎／原作 安井淡／脚色	教育画劇	宮	紙芝居
1960年 (52歳)	『とらちゃんの日記』 (岩波少年文庫192)	千葉省三／著	岩波書店	○	読み物
	『少年少女世界文学全集 ロシア編(2)』		講談社	大	読み物
	『少年少女世界文学全集 フランス編(5)』		講談社	大	読み物
1961年 (53歳)	『シューベルト』	堀尾 青史／作	童心社	高	紙芝居
1962年 (54歳)	『少年少女世界文学全集 東洋編(4)』		講談社	大	読み物
1963年 (55歳)	『がんばれ羊飼いい』 (写真資料2. 近代オリンピック)	大島鎌吉／監修 長崎源之助／文	教育画劇	大	紙芝居
	『少年少女日本文学全集 第20巻』 「木かげの家の小人たち」	いぬいとみこ／著	講談社	○	読み物
1964年 (56歳)	『雨ニモマケズ』	稲庭 桂子／脚本	童心社	○	紙芝居

初版年 ()年齢	書名等『』書名, ()シリーズ名等, 「」全集等収録書名	著者名等	出版社	所蔵館	形態等
1965年 (57歳)	『きんいろのつなのしか』 (こどものとも107)	安藤美紀夫／	福音館書店	福市	
	『シンデレラひめ』 (せかいのおはなし)	ペロー／原作 木村庄三郎／訳	講談社	国	読み物
1966年 (58歳)	『グリム名作集』 (世界の名作図書館 6)	ヤーコプ・グリム／作 植田敏郎／訳	講談社	大	読み物
	『少年少女世界の文学 5』 「フランダースの犬」	ウィーダ／作 村岡花子／訳	河出書房	国	読み物
1967 (59歳)	『あかちゃんのはなし』 (こどものとも 134)	与田 準一／著	福音館書店	○	絵本
	『木かげの家の小人たち』	いぬいとみこ／著	福音館書店	○	読み物
	『バレエシューズ』 (ジュニア版世界の文学)	ノエル・ストレットフィールド／作	講談社	福市	読み物
	『獵人日記』 (ジュニア版世界の文学)	ツルゲーネフ／著, 神戸淳吉／訳	岩崎書店	福市	読み物
	『名犬ラッシー』 (世界の名作図書館 37)	ナイト／作, 榎林哲／ 訳	講談社	大	読み物
	『若草物語』 (世界の名作図書館 16)	オルcott／作, 中山知子／訳	講談社	大	読み物
1968 (60歳)	『智恵子抄』 (ジュニア版日本文学名作選47)	高村光太郎	偕成社	福市	読み物
	『小さなおばかさん』 (子ども図書館)	A・ザッパー／著 植田敏郎／訳	大日本図書	国	読み物
1969 (61歳)	『きつねとにんぎょうつかい』	前川康男／著	偕成社	○	絵本
	『空気がなくなる日』 (新日本創作少年少女文学 4)	岩倉政治／著	新日本出版社	○	読み物
1970 (62歳)	『マヤの一生』 (子ども図書館)	椋鳩十／著	大日本図書	○	読み物
1971 (63歳)	『2000人めのあかちゃん』 (偕成社創作どうわ)	香山美子／著	偕成社	○	読み物
	『日本のこわい話』 (少年少女類別民話と伝説 9)	須知徳平／編著	偕成社	○	読み物
	『みどりいろのこいぬ』 (創作幼年絵童話 23)	岩崎京子／著	実業之日本社	○	絵本
1972 (64歳)	『くらやみの谷の小人たち』	いぬいとみこ／著	福音館書店	○	読み物
	『ジャングル・ブック』	キップリング／原作 宮沢章二／文	世界文化社	都	読み物
1973 (65歳)	『牛をつないだつばきの木』 (新美南吉童話選集 2)	新美南吉／著	大日本図書	○	読み物
	『谷間の呼び声』	ジリアン・エイバリ作	岩崎書店	○	読み物
	『みかづきとたぬき』創作幼年童話選	椋鳩十／作	小峰書店	○	絵本
1987 (79歳)	『野口英世』 (少年少女伝記文学館 20)	神戸淳吉／著	講談社	○	読み物
1988 (80歳)	『虔十公園林』	宮沢賢治／作 筒井迪夫／解説	学校法人 柳瀬学園	宮賢	絵本
1989 (81歳)	『百年前の報道カメラマン』 (講談社ジュニアノンフィクション)	千世まゆ子／著	講談社	○	読み物
1999 (91歳)	逝去				



馬城会文庫の蔵書印

当館では県内の学校関係記念誌を数多く所蔵しているが、ある時『相中相高百年史』（1998年）を開いていると『馬城会文庫』創設の頃」という記事が目にとまった。

福島県立相馬高等学校は、「至誠」を校訓に1898（明治31）年の開学以来110年以上の歴史と伝統を誇る相双地区屈指の名門校である。

同窓会「馬城会」の発足は1903（明治36）年、本校の歩みとともに歴史を重ね現在1万8千人以上の卒業生を会員とする。「馬城会」の名称は相馬氏の居城・中村城が別名「馬陵城」と呼ばれていたことに由来する。

創立80周年を迎えた1978（昭和53）年、この年度に卒業を迎える生徒と父兄は卒業記念事業として「馬城会文庫」の設置を計画した。その趣意書には「この意義ある年に学窓を巣立つ本年度卒業生が、母校に卒業記念として馬城会先輩各位の著作を蒐集し、その偉業を偲ぶべく馬城会文庫を設置したいとの強い希望を申し出ております。」と記されている。

この呼びかけは、各地域・各界で活躍されている先輩方の心を動かし、暖かい励ましの言葉と共に多くの書籍が届けられた。その一部を紹介する。

国文学者にして児童文学者・高野正巳氏（相馬中20回・1905～2001）『近世演劇の研究』（1941/東京堂）、『近松とその伝統芸能』（1965/講談社）、『かっぱのこうやく』（1954/同和春秋社）。

憲法学者・鈴木安蔵氏（相馬中21回卒・1904～1983）『新版 政治学入門』（1969/成文堂）、『日本憲法学史研究』（1975/勁草書房）、『明治維新政治史』（1942/中央公論社）。鈴木氏は京浜馬城会副会長・荒川利男氏に宛てた書簡で「高野正巳君からも連絡があり、かねて老生相中在学中からの経験からも母校にはたして見るべき図書館施設ありやと時折気にかかりながらも帰省の折もなく過ごしていました。」と綴っている。

東北学院大学教授・岩崎敏夫氏（相馬中26回卒・1909～2004）『本邦小祠の研究』（1976/名著出版）、『柳田国男の分類による日本の昔話』（1977/角川書店）等々434点に及ぶ。これらの資料は「馬城会」が主体となって建設した若駒会館へ収容され、次代を担う後輩たちがめざす知の集積として若駒たちを見守っている。

上掲の印影は、『相中相高百年史』より採録した。縦3.9mm×横2.4mm、篆刻は郷土史研究家・佐藤高俊氏（相馬中27回卒）、縦長楕円の格調高い朱印である。

【参考資料】

- ・『相中相高八十年』1978年
- ・『相中相高百年史』1998年
- ・『紅の旗 創立百十周年記念誌』2009年

〈地域資料チーム：丹野律子〉

福島県関係書誌の紹介・2010

本稿は2010年1月より12月までに刊行された福島県関係の文献・文書の書誌・目録類のうち、実見し得たものを集成した書誌である。

主題篇、人物篇に区分し、それぞれ主題(件名)、人名の50音順に配列した。なお、件名は検索の便宜を第一に配慮して付したもので、厳密な体系化は考慮していない。また、雑誌総目次の項では、1年分のみは収録していない。2009年以前発行で、「福島県関係書誌の紹介・2009」に未収録のものを、補遺として挙げた。特定の主題、人物についての文献リストとして活用していただければ幸いである。

主題篇

会津

・参考文献

「会津という神話 二つの戦後をめぐる死者の政治学」 田中悟 ミネウナ書房
3月 p247-258

会津美里町

会津美里町は、仏像を見よ

医学

・福島県立医科大学業績 論文・著書・研究発表等

「福島県立医科大学業績集 平成20年」
福島県立医科大学附属学術情報センター 3月 p1-350

医学史

・文献

「福島医学雑誌 第60巻第1号」 福島県医学会 3月 p36

*「福島県における医学教育(1)―白河医術講義所の開設から福島医学校の廃止まで―」(茂田士郎 著 p34-36)の一部

いわき

・「いわき資料がスフィンダー 10・11」

いわき市立いわき総合図書館 編・発行
各1枚

雄国新田

・引用・参考文献

「雄国新田開発史を考える 一史実の解明に向けて―」 加藤静二郎 著 歴史春秋出版 12月 p312-315

尾瀬

・主な参考文献

「国立公園は誰のものか 一歩 新尾瀬を歩く」 木村英昭 著 足立朋子 著 彩流社 7月 p284-286

科学技術

・教職員名簿(2009年10月1日現在)ならびに本年度業績リスト

「いわき明星大学科学技術学部研究紀要 22」 いわき明星大学 3月 p67-85

看護学

・業績一覧

「福島県立医科大学看護学部紀要 12」
福島県立医科大学看護学部 編・発行
3月 p54-61

喜多方市

喜多方市は、文化財を見よ

きのこ

・引用文献

「会津生物同好会誌 創立50周年記念号」 会津生物同好会 3月 p81
*「裏磐梯のきのこ」(阿部武 著 p78-81)の一部

行政資料

・県執行部資料索引(1月分, 2・3月号, 4月分, 5月分, 6~8月分, 9~10月分, 11~12月分)

「福島県議会資料 平成21年1月号, 2・3月合併号, 4月号, 5月号, 6~8月合併号, 9~10月合併号, 11~12月号」 福島県議会事務局政務調査課 編・発行

キリスト教

キリスト教は、郡山細沼教会を見よ

近代化遺産

・参考文献

「福島県の近代化遺産 福島県文化財調査報告第468集」 福島県教育委員会
3月 各項目末

考古学

- ・平成20年度福島県考古学関係文献目録
「福島考古 51」 福島県考古学会 3月
p141-146
- ・『福島考古』刊行目録(第1号～第50号)
「福島考古 51」 福島県考古学会 3月
p147-163
- ・文献一覧, 報告書, 論文, その他
「日本考古学年報 61 2008年度版」
日本考古学協会 5月 p161-163
*「II部各都道府県の動向 福島県」(大
河原勉 p159-163)の一部
- ・注, 引用・参考文献等
「縄文時代の基礎的構造 —東北地方
南部の歴史的個性—」 日下部善己
著・発行 12月 各章末

鉱物

- ・参考文献
「相馬地域周辺の鉱物 —霊山層の華
・沸石と高ノ倉鉱山の鉱物を中心とし
て— 鹿島歴史民俗資料館報告書 第1
集」 橋本悦雄 著 相馬中村層群研究
会 4月 p43

桑折町

- ・参考資料
「桑折学のすすめ : 郷土愛を育むため
に」 桑折地区歩いて楽しめる地域づく
り懇談会桑折学部会 著 福島県東北
建設事務所 2月 p124-125

郡山細沼教会

- ・主な参考文献、著作および論文一覧
「郡山細沼教会百年史 日本基督教団」
庄司一幸 執筆 郡山細沼教会百年史
編纂委員会 編集 日本基督教団郡山細
沼教会 発行 8月 p294-297
- ・主な参考文献、著作および論文一覧
「『貧しき人々の群』の教会 日本基督
教団郡山細沼教会百年史」 庄司一幸
著 日本基督教団郡山細沼教会 発
行 7月 p60-61

こけし

- ・参考文献
「こけし kokeshi books 伝統こけし

のデザイン」 cochae 著 4月 p141

雑誌記事索引

- ・会報第31号～40号までの索引表
「郷土の研究 第40号記念」 国見町郷
土誌研究会 3月 巻末

雑誌目次

- ・はにや・創刊から9号までの目次
「同人誌 はにや 第10号」 はにや会
6月 巻末

史跡

- ・参考文献・参考リフレット
「ふるさと散歩 安積・本宮・須賀川・
田村編」 歴史春秋出版 4月 巻末

自然

- ・引用文献
「自然と人間 No.8」 福島大学 [生命・
環境学系] 研究グループ 3月 各章末

信夫

- ・参考文献
「信夫」 歴史春秋出版 編・発 10月
p188-189

書誌

- ・福島県関係の書誌の紹介・2009(鈴木知基)
「福島県郷土資料情報 50」 福島県立
図書館 3月 p7-16
- ・福島県
「書誌年鑑 2010」 中西裕 編 日外
アソシエーツ 12月 p370

新聞

- ・プラング文庫新聞コレクション福島県分(出口涼子)
「福島県郷土資料情報 50」 福島県立図
書館 3月 p17-26

蔵書目録

- ・福島大学教育学部附属教育実践総合センター
受け入れ資料目録(19)(2009.4.1～
2009.9.30)
「福島大学総合教育研究センター紀要 8」
福島大学総合教育研究センター 1月
p111-116
- ・福島大学教育学部附属教育実践総合センター
受け入れ資料目録(20)(2009.10.1～
2010.3.31)
「福島大学総合教育研究センター紀要 9」

福島大学総合教育研究センター 7月
p67-70

- ・平成21年度購入図書一覧, 平成21年度寄贈図書一覧
「議会資料 平成22年4月号」 福島県議会事務局政務調査課 6月 p149-155, 156-157

相馬駒焼

- ・参考文献
「相馬駒焼展」南相馬市博物館 編・発行 1月 p38

田村市

- ・出展参考
「田村市のことば 田村市史 4」
田村市教育委員会生涯学習課 編集
田村市教育委員会 3月 巻頭

鳥類

- ・福島県
「地域別鳥類文献目録 東北編 (北東北のクマガラを含む)」 早川貞臣 編・発行 9月 p97-107

土偶

- ・参考文献一覧
「ふくしまの土偶 平成22年度 ふくしま里帰り展図録」 福島県文化財センター 白河館 まほろん 編 福島県文化振興事業団 9月 p43

二本松藩

- ・参考文献
「二本松藩 大飢饉や御手伝普請で財政窮迫なれど、赤子生育法・不作赦免法の福祉政策にも取り組む。シリーズ藩物語」 糠澤 章雄 著 現代書館 4月 p206
- ・参考・引用文献
「二本松藩戊辰戦史」 相原秀郎 著 民報印刷 7月 p153-154

磐梯山

- ・文献
「地球科学 64巻5号」 地学団体研究会 9月 p181, 205
*「小磐梯山, 消失前の姿」(千葉茂樹 著 p179-181), 「小磐梯山, 1888年噴火前の姿 大伴残ノ氏蔵, 江戸後期の磐梯火山

の絵図」(千葉茂樹 p179-181) の一部

福島県監獄署写真

- ・参考文献
「郷土資料情報 No.50 2010・3」 福島県立図書館 編・発 3月 p2
*「福島県立図書館所蔵貴重資料探照 14 福島県監獄署写真」(河野まきこ 著 p1-2) の一部

福島県生活環境部

- ・定期刊行物
「平成22年度 事業計画書」
福島県生活環境部 [4月] p125

福島県林業研究センター

- ・印刷刊行物
「林業研究センター業務報告 42 平成21年度」 福島県林業研究センター 5月 p62

福島大学

- ・新聞でみる福島大学地域連携活動の記事, 定期刊行物の紹介
「福島大学地域創造支援センター年報2009」
福島大学地域創造支援センター 2月 p157-186, 189

仏像

- ・参考図書
「会津美里町の仏像がた」(2010年版)
会津美里町教育委員会 編・発行 3月 p39

文化財

- ・参考図書
「喜多方市文化財がたブック」 ジャックポットプレス 編 喜多方市教育委員会 3月 巻末

方言

方言は, 田村市を見よ.

戊辰戦争

戊辰戦争は, 二本松藩を見よ.

民俗

- ・民俗は, 石川純一郎をも見よ.
- ・引用・参考文献
「山手の民俗 金房村を中心に おだかの歴史 民俗編 2」南相馬市博物館 市史編さん係 南相馬市 3月 p124

文書

- ・「県内諸家寄託文書 35」 福島県歴史資料館 3月 56p

歴史

- ・おもな参考文献
「福島県の合戦 福島・伊達・二本松・安達編」 村川友彦 監修 いき書房 6月 p254
- ・当資料室所蔵の『福島県史・県内市町村史』目録 2010年2月現在
「福島大学地域創造支援センター年報 2009」 福島大学地域創造支援センター 2月 p190-195
- ・福島県
「地方史文献年鑑 2008 郷土史研究雑誌 目次総覧」 飯澤文夫 編 岩田書院 10月 p79-96
- ・福島県
「地方史文献年鑑 2009 郷土史研究雑誌 目次総覧」 飯澤文夫 編 岩田書院 12月 p75-87
- ・福島県
「地域史誌類目録 2009 非流通図書集の集成と伝世」 刈り 編・発行 10月 p33-39

人物篇

安積良斎

- ・解題
「安積良斎良斎詩略訳注」 安積良斎 著 菊田紀郎 訳注 安藤智重 訳注 明德出版社 6月

朝河貫一

- ・参考文献, 朝河貫一の英文論文一覧, 朝河貫一による英文・仏文書評一覧
「朝河貫一論 早稲田大学学術叢書7」 山内晴子 著 早稲田大学出版部 3月 p611-623
- ・注
「太平洋問題調査会<1925-1961>とその

時代」 山岡道男 編 春風社 3月 p113-118

*「朝河貫一: ACLS (アメリカ学術団体評議会) 日本研究委員会と太平洋問題調査会」(山内晴子 著 p77-118) の一部

- ・参考文献
「朝河貫一と四人の恩師 「ふくしま」が育んだ朝河貫一シリーズ 2」 武田徹 編 朝河貫一博士顕彰協会 11月 p244-252

石川純一郎

- ・著書・編著
「粟生沢民俗誌 会津の山間地集落」 石川純一郎 著 南会津町教育委員会 1月 p244-245

猪苗代兼載(いなわしろ けんさい)

- ・参考文献
「連歌師 猪苗代兼載」 戸田純子 著 歴史春秋社 5月 p150-151
- ・参考文献
「猪苗代兼載 歴春ふくしま文庫26」 上野邦男 著 歴史春秋社 11月 p209-210

今泉正顕(いまいずみ まさあき)

- ・著者目録〔著書目録〕
「一灯をかかげて 一郡山 “文化の街づくり” 回顧録一」 今泉正顕 著 郡山第一ビル 9月 p304-305

冲方丁(うぶかた とう)

- ・冲方丁解体全書 冲方丁全作品紹介
「ダ・ヴィンチ 第17巻第6号, 通巻194号, 2010.6月号」 メディアファクトリー 5月 p144-147
- ・資料冲方丁全著作解題
「ユリカ 第42巻第11号, 通巻586号, 2010.10月臨時増刊」 青土社 9月 p218-229
- *特集記事「総特集 冲方丁 『マルトウック・スクラブル』『蒼穹のファフナー』『レインジューゲル』『天地明察』…ジャンルを超えて躍動する若き物語作家の冒険」の一部。

日下部善己(くさかべ ぜんき)

- ・初出文献目録・著作目録
「縄文時代の基礎的構造 東北地方南

部の歴史的個性」 日下部善己 著・発行 12月 p228-229, 230-241

久保猪之吉

- ・参考文献
「福島医学雑誌 第60巻第3号」 福島県医学会 9月 p103
- *「福島県ゆかりの医人達 久保猪之吉(1874-1939)」(茂田士郎 著 p102-103)の一部

今野源八郎

- ・紹介, 著作, 伝記
「福島図書館研究所通信 第14号」 福島図書館研究所 10月 p30
- *「(今野源八郎旧蔵書(福島大学附属図書館蔵 ふくしまの文庫・コレクション紹介シリーズその2) p28-30)の一部

斎藤親盛(さいとう ちかもり)

- ・注
「近世初期文芸 第27号」 近世初期文芸研究会 12月 p85-87
- *「如儼子(斎藤親盛)の伝記に関する諸問題(1) 父、斎藤筑後守は「は「盛広」か「広盛」か」(深沢秋男 著 p69-87)の一部

佐藤久子

- ・参考文献, 佐藤久子氏著作一覧
「郷土資料情報 No.50 2010・3」 福島県立図書館 編・発 3月 p4, 5-6
- *「福島の児童文学者35」(大崎眞希子 著 p3-6)の一部

渋川善助

- ・使用文献・参考文献
「会津史談 第84号」 会津史談会 4月 p29
- *「志を貫徹した会津人渋川善助の生き方」 五ノ井三男 著 p16-29)の一部

島尾敏雄

- ・主要参考文献(児玉喜恵子 著)
「検証 島尾敏雄の世界」 島尾伸三 編 志村有弘 編 勉誠出版 5月 p326-335

如儼子(じょらいし)

如儼子は、斎藤親盛(さいとう ちかもり)を見よ。

り)を見よ。

鈴木重良

- ・鈴木重良さんの文化財保護活動
「石川史談 第21号」 石陽史学会 1月 p90
- *「我妻正一・野木良平・鈴木重良三氏の業績」の一部

館岡春波

- ・相馬の尚古家館岡春波資料調査(菅野俊之 著)
「文献探索人 2010」 深井人詩 編 金沢文圃閣 11月 p38-47

中山義秀

- ・付録(主要著書目録, 映像化された作品)
「中山義秀の人と作品 義秀文学への誘い」 中山義秀顕彰会 編・発行 3月 p28-29, 31

根本博

- ・参考文献
「この命、義に捧ぐ 台湾を救った陸軍中将根本博の奇跡」 門田隆 著 集英社 4月 p298

野木良平

- ・野木良平さんと石陽史学会
「石川史談 第21号」 石陽史学会 1月 p88-89
- *「我妻正一・野木良平・鈴木重良三氏の業績」の一部

広沢安任

- ・「廣澤安任旧蔵書籍記録 農業畜産篇」
広沢春任 編・発行 9月

本多修郎

- ・本多修郎先生の‘書誌的’回想(大森一彦 著)
「福島図書館研究所通信 第13号」 福島図書館研究所 編・発行 4月 p2-6

保科正之

- ・参考文献
「慈悲の名君 保科正之」 中村彰彦 著 角川書店 2月 p279-282

松江豊寿

- ・研究資料
「坂東俘虜収容所の全貌」 田村一郎

著 朔北社 1月 p160-171

三浦謹之助

・参考文献

「人物研究 第26号」 近代人物研究会 12月 p78

*「近代医学の先覚者 三浦謹之助の素顔 (13)」(林栄子 著 p62-78) の一部

・文献

「福島医学雑誌 第60巻第2号」 福島県医学会 6月 p82

*「福島県ゆかりの医人達 三浦謹之助 (1864-1950)」(茂田士郎 著 p81-82) の一部

宮城三平

・参考文献

「季刊 会津人群像 2010 第17号」 歴史春秋出版 8月 p111

*「西会津が生んだ文化人 宮城三平翁」(角田十三男 文 p103-111) の一部

八巻氏

・主な引用文献並びに参考文献

「伊勢平氏盛衰史」 八巻照雄 STEP 7月 p354-356

吉野せい

・「いわき資料パースライダ- 12」

いわき市立いわき総合図書館 編・発行 1枚

補遺：主題篇

会津藩

・幕末期の会津藩

「日本近世史図書総覧 明治～平成」 日外アソシエーツ株式会社 編・発 2009年 6月 p121

一揆

・百姓一揆-東北地方

「日本近世史図書総覧 明治～平成」 日外アソシエーツ株式会社 編・発 2009年 6月 p222-223

科学技術

・教職員名簿 (2008年10月1日現在) ならびに本年度業績リスト

「いわき明星大学科学技術学部研究紀要 21」 いわき明星大学 2009年3月 p77-105

雑誌総目次

・歴史春秋 総目次 創刊号～第69号

「歴史春秋 第70号」 会津史学会 編 歴史春秋出版 2009年10月 p143-271

蔵書目録

・福島大学教育学部附属教育実践総合センター 受け入れ資料目録(18) (2009.10.1～2010.3.31)

「福島大学総合教育研究センター 紀要 7」 福島大学総合教育研究センター 7月 p127-130

高校野球

高校野球は、野球を見よ。

福島県

「日本近世史図書総覧 明治～平成」

日外アソシエーツ株式会社 編・発 2009年6月 p673-679

福島工業高等専門学校

・「福島工業高等専門学校『技術／教育シリーズ』 2009年度版」 福島工業高等専門学校 2009年4月

野球

・本編：県別郷土野球図書目録 福島県

「書国漫遊 県別郷土野球図書館目録 平成20年度版」 堀俊明 編・発行 2009年5月 p本19-21

- ・都道府県別高校野球部史発刊一覧 福島県 同上 p資3-4
- ・都道府県別高野連史発刊一覧 同上 p資18

歴史

- ・福島県
「地域史誌類目録 2008 非流通図書 of 集成と伝世」 刈刈 編・発行 2009年10月 p31-37

補遺:人物篇

朝河貫一

- ・註
「イェール大学図書館所蔵朝河貫一文書 (朝河ハコバース) の基礎的研究」 佐藤雄基 著 2009年3月 p48-49
*「東京大学日本史学研究室紀要 第13号」(2009年3月) の抜刷

穴沢利夫

- ・主要参考文献
「祖国よ! 特攻に散った穴沢少尉の恋」 福島泰樹 著 幻戯書房 2009年8月 [p279]

出水田智子

- ・2 研究活動
「会津大学文化研究センター研究年報 第15号」 会津大学 2009年8月 p7
*「出水田智子先生の急逝を悼む」(太田光一 著 p3-7) の一部

高木武雄

- ・主な参考文献資料
「日本の青い空 いわき出身海軍大将 高木武雄とその時代」 長久保片雲 著 Poemix 2009年9月 巻末

本多修郎

- ・本多修郎教授著書目録 (大森一彦 編)
「自然哲学研究 第5号 本多修郎先生

追悼号」 自然哲学研究会 1992年5月 p3-5

山鹿素行

「日本近世史図書館総覧 明治～平成」 日外アソシエーツ株式会社 編・発行 2009年6月 p332-334

吉原泰助(よしはら たいすけ)

- ・業績等一覧
「信陵・吾陵文選」 吉原泰助 編・発行 2002年11月 p217-223

(地域資料チーム:鈴木知基)

陸地測量部～国土地理院発行 五万分一地形図 —福島県内—

福島県立図書館地域資料チームでは、時代々々の一面をあらわす重要な資料の一つとして、「五万分一地形図」(福島県内)の収集を進めてきました。

「五万分一地形図」は、1890年(明治23年)から整備が始まり、1924年(大正元年)に全国の測量がほぼ完了されました。1910年(明治43年)まで国土基本図とされたものです。(参考:「国土地理院について」<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40029.html>)

当館が所蔵する福島県内の「五万分一地形図」を一覧にしました。福島県の過去・現在を重ねて見る上で有用な資料です。交通網や地域の変遷等を調べる際に広くご活用いただければ幸いです。

※地図名について、市町村合併により名称変更あるいは消失したところは、旧市町村名を[]内に表示しています。

※一覧作成にあたっては、『陸地測量部～国土地理院発行五万分一地形図 福島県内』として、いくつかの地図名ごとに1冊のファイルにまとめたものを基本としました。こちらに収録されていないもので、当館で所蔵しているものについては斜体で補記しました。

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
<small>おおみか</small> 大甕 <small>い だ が わ う ら</small> [井田川浦] (南相馬市)	No.3-1 [L291.03/M11/1-3]	1993(平5)修正 1983(昭58)修正 1974(昭49)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)修正測図 1908(明41)測図*名称は「井田川浦」	【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.03/K2/1】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/11】
<small>いわきとみおか</small> 磐城富岡 <small>とみおか</small> [富岡]	No.3-2 [L291.03/M11/1-3]	2001(平13)修正 1974(昭49)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)資料修正(行政区画) 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1908(明41)測図*名称は「富岡」	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.03/K2/1】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/50】
<small>い で</small> 井出 (双葉郡榑葉町)	No.6-1 [L291.03/M11/1-6]	2001(平13)修正 1991(平3)修正 1977(昭52)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.03/K2/1】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/13】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
かくだ 角田 (現・宮城県 新地町を含む)	No.1-1 【L291.03/M11/1-1】	1990(平2)修正 1977(昭52)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/7】, 【L291.03/K2/1】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】
そうまなかむら 相馬中村 なかむら 【中村】 (福島県浜通り北部)	No.1-2 【L291.03/M11/1-1】	1992(平4)修正 1978(昭53)修正 1974(昭49)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1948(昭23)資料修正(行政区画) 1933(昭8)修正測図 1908(明41)測図*名称は「中村」	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.03/K2/1】 【L291.03/N5】, (V)【L291.03/D3/28】, (V)【L291.03/D3/28-2】 【L291.03/D3/54】
はらまち 原町	No.3-3 【L291.03/M11/1-3】	1994(平6)修正 1983(昭58)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1933(昭8)修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】, (V)【L291.03/D3/5】 【L291.03/D3/54】
なみえ 浪江	No.3-4 【L291.03/M11/1-3】	1992(平4)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1951(昭26)資料修正(行政区画) 1933(昭8)要部修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/29】
かわまえ 川前 (いわき市)	No.6-2 【L291.03/M11/1-6】	2002(平14)修正 1991(平3)修正 1977(昭52)編集 1968(昭43)資料修正 1965(昭40)資料修正(道路) 1953(昭28)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1925(大14)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/24】 【L291.03/D3/54】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
たいら 平	No.6-3 【L291.03/M11/1-6】	2007(平19)修正 2002(平14)要部修正 1995(平7)要部修正(高速道路) 1989(平1)修正 1985(昭60)修正 1977(昭52)編集 1968(昭43)資料修正 1962(昭37)資料修正(道路) 1952(昭27)応急修正 1949(昭24)資料修正(行政区画) 1933(昭8)修正測図 1925(大14)鉄道補入 1916(大5)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.8/K10/1】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/45】 【L291.03/D3/54】
おなはま 小名浜	No.9-1 【L291.03/M11/1-9】	2007(平19)修正 1997(平9)修正 1989(平成1)修正 1982(昭57)修正 1976(昭51)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1962(昭37)資料修正(鉄道・道路) 1951(昭26)応急修正 1951(昭26)資料修正(行政区画・鉄道) 1933(昭8)修正測図 1929(昭4)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/34】
こおり 桑折	No.1-3 【L291.03/M11/1-1】	2002(平14)修正 1990(平2)修正 1976(昭51)修正 1974(昭49)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1925(大14)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】, (V)【L291.03/D3/22】 【L291.03/D3/54】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
ほばら 保原	No.1-4 【L291.03/M11/1-1】	1994(平6)要部修正(鉄道・国道) 1985(昭60)修正 1974(昭49)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1948(昭23)資料修正(行政区画) 1933(昭8)要部修正測図 1929(昭4)鉄道補入 1925(大14)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/4】 【L291.03/D3/54】
かわまた 川俣	No.4-1 【L291.03/M11/1-4】	1991(平3)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1928(昭4)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】, (V)【L291.03/D3/16】 【L291.03/D3/54】
とまわ 常葉 (田村郡)	No.4-2 【L291.03/M11/1-4】	2001(平13)要部修正 1995(平7)要部修正(高速道路) 1991(平3)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1916(大5)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】
おのにいまち 小野新町 (田村郡)	No.7-1 【L291.03/M11/1-7】	2001(平13)修正 1995(平7)要部修正(高速道路) 1992(平4)修正 1977(昭52)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1925(大14)鉄道補入 1916(大5)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/35】 【L291.03/D3/54】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
たけぬき 竹貫 (古殿町・いわき市)	No.7-2 【L291.03/M11/1-7】	2001(平13)修正 1995(平7)要部修正(高速道路) 1992(平4)修正 1977(昭52)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1952(昭27)資料修正(行政区画) 1933(昭8)要部修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/47】
かわべ 川部 おがわ 【小川】 (現・茨城県 福島県南部を 含む)	No.9-2 【L291.03/M11/1-9】	2002(平14)修正 1989(平1)要部修正(道路) 1984(昭59)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1951(昭26)応急修正 *名称は「小川」 1933(昭8)要部修正測図*名称は「小川」 1908(明41)測図*名称は「小川」	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/32】
たかはぎ 高萩 (現・茨城県 東白川郡を 含む)	No.9-3 【L291.03/M11/1-9】	2002(平14)修正 1992(平4)修正 1989(平1)要部修正(道路) 1982(昭57)修正 1977(昭52)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1951(昭26)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1909(明42)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】
せき 関 (現・山形県 飯坂町を含む)	No.2-1 【L291.03/M11/1-2】	2001(平13)修正 1990(平2)修正 1974(昭49)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】, (V)【L291.03/D3/38】 【L291.03/D3/54】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
ふくしま 福島	No.2-2 【L291.03/M11/1-2】	2003(平15)修正 1989(平1)修正 1986(昭61)修正 1977(昭52)修正 1974(昭49)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1960(昭35)補測修正 1952(昭27)応急修正 1949(昭24)資料修正(行政区画) 1931(昭6)要部修正測図 1925(大14)鉄道補入 1908(明41)測図 1907(明40)明治21年輯製製版同27年修正同32 年再修正同33年3修正同40年修正	【L291.03/K2/13】, 【L291.1/K12】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】 (V)【L291.03/D3/55】
にほんまつ 二本松	No.4-3 【L291.03/M11/1-4】	1991(平3)要部修正(道路) 1989(平1)修正 1986(昭61)修正 1977(昭52)修正 1974(昭49)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1960(昭35)修正 1953(昭28)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1922(昭4)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】, (V)【L291.03/D3/30】 【L291.03/D3/54】
こおりやま 郡山	No.5-1 【L291.03/M11/1-5】	2000(平12)修正 1995(平7)要部修正(高速道路、国道) 1991(平3)修正 1983(昭58)修正 1976(昭51)修正 1973(昭48)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1961(昭36)資料修正(道路) 1952(昭27)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1930(昭5)鉄道補入 1916(大5)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/21】 【L291.03/D3/54】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
すかがわ 須賀川	No.7-3 【L291.03/M11/1-7】	2007(平19)修正 1995(平7)修正 1983(昭58)修正 1975(昭50)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1961(昭36)資料修正(道路) 1953(昭28)応急修正 1952(昭27)資料修正(行政区画) 1933(昭8)要部修正測図 1930(昭5)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/42】
たなぐら 棚倉	No.8-1 【L291.03/M11/1-8】	2002(平14)修正 1991(平3)修正 1975(昭50)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1961(昭36)資料修正(道路) 1952(昭27)応急修正 1949(昭24)資料修正(行政区画・鉄道) 1947(昭22)資料修正(鉄道) 1933(昭8)要部修正測図 1925(大14)鉄道補入 1909(明42)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/48】 【L291.03/D3/54】
はなわ 埜	No.10-1 【L291.03/M11/1-10】	2001(平13)修正 1984(昭59)修正 1972(昭47)編集 1968(昭43)資料修正 1951(昭26)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1909(明42)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/6】
だいご 太子 (現・茨城県 東白川郡を 含む)	No.10-2 【L291.03/M11/1-10】	2002(平14)修正 1992(平4)修正 1977(昭52)修正 1972(昭47)編集 1968(昭43)資料修正 1951(昭26)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1929(昭4)鉄道補入 1925(大14)鉄道補入 1909(明42)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/49】 【L291.03/D3/54】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
あづまやま 吾妻山	No.2-3 【L291.03/M11/1-2】	1992(平4)修正 1974(昭49)編集 1968(昭43)資料修正 1960(昭35)修正 1953(昭28)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】, 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】, (V)【L291.03/D3/1】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/1-2】
ばんだいさん 磐梯山	No.5-2 【L291.03/M11/1-5】	2002(平14)要部修正 1991(平3)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1960(昭35)修正 1952(昭27)応急修正 1948(昭23)資料修正(行政区画) 1931(昭6)要部修正測図 1925(大14)鉄道補入 1908(明41)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】, 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/2】 【L291.03/D3/54】
いなわしろこ 猪苗代湖	No.5-3 【L291.03/M11/1-5】	2002(平14)要部修正 2000(平12)要部修正 1991(平3)要部修正(道路) 1990(平2)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1908(明41)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.7/K24/1】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/14】
ながめま 長沼	No.8-2 【L291.03/M11/1-8】	2002(平14)修正 1989(平1)修正 1975(昭50)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1952(昭27)資料修正(行政区画) 1932(昭7)昭和4年修正測図及同7年測図之縮図 1929(昭4)修正測図 1909(明42)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
しらかわ 白河	No.8-3 【L291.03/M11/1-8】	1993(平5)修正 1983(昭58)修正 1975(昭50)編集 1973(昭48)資料修正 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)応急修正 1950(昭25)資料修正(行政区画・鉄道) 1933(昭8)昭和7年測図之縮図同8年部分修正測図 1929(昭4)修正測図 1927(昭2)部分修正測図 1925(大14)鉄道補入 1909(明42)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/39】 【L291.03/D3/54】
おおたわら 大田原 (現・栃木県 棚倉町を含む)	No.10-3 【L291.03/M11/1-10】	1995(平7)修正 1985(昭60)修正 1977(昭52)修正 1972(昭47)編集 1968(昭43)資料修正 1952(昭27)資料修正(鉄道) 1951(昭26)応急修正 1929(昭4)修正測図 1927(昭2)部分修正測図 1926(大15)鉄道補入 1909(明42)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/36】 【L291.03/D3/54】
あつしお 熱塩 かのう 【加納】 (喜多方市)	No.11-1 【L291.03/M11/1-11】	1997(平9)要部修正(国道) 1989(平1)修正 1977(昭52)編集 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1947(昭22)資料修正(鉄道) 1931(昭6)要部修正測図及同修正縮図 1913(大2)測図*名称は「加納」	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/17】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
きたかた 喜多方	No.12-1 【L291.03/M11/1-12】	2001(平13)要部修正 1997(平9)要部修正(高速道路・国道) 1993(平5)修正 1983(昭58)修正 1976(昭51)編集 1974(昭49)資料修正 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1952(昭27)資料修正(行政区画・鉄道) 1948(昭23)資料修正(鉄道) 1931(昭6)修正測図 1929(昭4)鉄道補入 1910(明43)測図	【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】、【L291.03/K2/6】、【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】、(V)【L291.03/D3/20】
わかまつ 若松	No.12-2 【L291.03/M11/1-12】	1990(平2)修正 1981(昭56)修正 1975(昭50)編集 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1933(昭8)鉄道補入 1929(昭4)鉄道補入 1913(大2)測図同年縮図	【L291.03/K2/4】、【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】、【L291.03/K2/6】、【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】、(V)【L291.03/D3/52】
たじま 田島	No.14-1 【L291.03/M11/1-14】	2002(平14)修正 1990(平2)修正 1972(昭47)編集 1968(昭43)資料修正 1958(昭33)要部修正測量 1953(昭28)応急修正 1953(昭28)資料修正(鉄道) 1947(昭22)資料修正(鉄道) 1933(昭8)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/4】、【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】、【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】、(V)【L291.03/D3/46】
なすだけ 那須岳 (現・栃木県 南会津町栗生 沢を含む)	No.14-2 【L291.03/M11/1-14】	1991(平3)修正 1979(昭54)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1958(昭33)要部修正測量 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1909(明42)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】、【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】、(V)【L291.03/D3/27】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
いいでさん 飯豊山	No.11-2 【L291.03/M11/1-11】	1987(昭62)修正 1977(昭52)編集 1970(昭45)資料修正 1965(昭40)修正 1953(昭28)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/12】
だいにちだけ 大日岳 (西会津町)	No.11-3 【L291.03/M11/1-11】	1987(昭62)修正 1976(昭51)編集 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/3】
のざわ 野沢 (現・長野県 柳津を含む)	No.12-3 【L291.03/M11/1-12】	1998(平10)要部修正(高速道路・国道) 1989(平1)修正 1976(昭51)編集 1968(昭43)資料修正 1953(昭28)応急修正 1949(昭24)資料修正(鉄道) 1931(昭6)要部修正測図 1929(昭4)鉄道補入 1913(大2)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.6/K26/1】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/31】
みやした 宮下 (三島町)	No.12-4 【L291.03/M11/1-12】	1989(平1)修正 1976(昭51)修正 1971(昭46)修正 1966(昭41)編集 1953(昭28)応急修正 1952(昭27)資料修正(鉄道・行政区画) 1947(昭22)資料修正(行政区画・鉄道) 1931(昭6)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】, 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/25】
はりゆう 針生	No.14-3 【L291.03/M11/1-14】	2002(平14)修正 1991(平3)修正 1979(昭54)修正 1971(昭46)修正 1966(昭41)編集 1958(昭33)要部修正測量 1953(昭28)応急修正 1951(昭26)資料修正(行政区画) 1933(昭8)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】, 【L291.7/K24/3】 【L291.03/K2/6】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/7】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
いとざわ 糸沢	No.14-4 【L291.03/M11/1-14】	2002(平14)修正 1988(昭63)修正 1973(昭48)編集 1968(昭43)資料修正 1958(昭33)要部修正測量 1953(昭28)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1912(大1)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/K2/6】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/15】
かわじ 川治 (現・栃木県 南会津町を 含む)	No.16-1 【L291.03/M11/1-16】	1989(平1)修正 1979(昭54)修正 1973(昭48)編集 1971(昭46)資料修正 1966(昭41)修正 1958(昭33)要部修正測量 1952(昭27)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1930(昭5)部分修正測図 1925(大14)鉄道補入 1912(大1)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 (V)【L291.03/D3/18】 【L291.03/D3/54】
みかぐらたけ 御神楽岳 (現・新潟県 金山町を含む)	No.13-1 【L291.03/M11/1-13】	1996(平8)修正 1979(昭54)修正 1969(昭44)編集 1962(昭37)修正 1953(昭28)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1911(明44)測図	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/33】
ただみ 只見	No.13-2 【L291.03/M11/1-13】	2001(平13)修正 1987(昭62)修正 1971(昭46)修正 1966(昭41)編集 1953(昭28)応急修正 1952(昭27)資料修正(行政区画) 1931(昭6)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/44】
こばやし 小林	No.15-1 【L291.03/M11/1-15】	2008(平20)修正 1987(昭62)修正 1971(昭46)修正 1966(昭41)編集 1958(昭33)要部修正測量 1953(昭28)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/K2/6】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/23】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
ひのえまた 檜枝岐	No.15-2 【L291.03/M11/1-15】	2001(平13)修正 1987(昭和62)修正 1972(昭47)修正 1968(昭43)編集 1958(昭33)要部修正測量 1953(昭28)応急修正 1933(昭8)要部修正測図 1931(昭和6)部分修正測図 1912(大1)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/K2/6】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/10】
ひうちがたけ 燧ヶ岳 ひうちがたけ 【燧岳】	No.16-2 【L291.03/M11/1-16】	1991(平3)修正 1979(昭54)修正 1973(昭48)編集 1971(昭46)資料修正 1966(昭41)修正 1962(昭37)資料修正(道路) 1958(昭33)要部修正測量 1952(昭27)応急修正 1931(昭6)要部修正測図*名称は「燧岳」 1912(大1)測図*名称は「燧岳」	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.7/K24/2】 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/9】
すもんだけ 守門岳 すもんざん 【守門山】	No.13-3 【L291.03/M11/1-13】	2007(平19)要部修正 1990(平2)修正 1978(昭53)修正 1971(昭46)修正 1968(昭43)編集 1953(昭28)応急修正 1949(昭24)資料修正(鉄道) 1931(昭6)明治44年測図昭和6年要部修正測図及同修正縮図 1913(大2)測図*名称は「守門山」	【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/4】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/26】
すはら 須原 (現・新潟県 福島県西南部 を含む)	No.15-3 【L291.03/M11/1-15】	2007(平19)要部修正 1996(平8)修正 1983(昭58)修正 1972(昭47)修正 1966(昭41)編集 1953(昭28)応急修正 1948(昭23)資料修正(鉄道) 1931(昭6)要部修正測図 1913(大2)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/43】

地図名	Noおよび請求記号	測量, 修正, 編集年	その他の請求記号
はっかいさん 八海山 (現・新潟県 桧枝岐村を含む)	No.15-4 【L291.03/M11/1-15】	2007(平19)要部修正 1993(平5)修正 1983(昭58)修正 1972(昭47)修正 1968(昭43)編集 1953(昭28)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1912(大1)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/1】, 【L291.03/K2/6】, 【L291.03/K2/7】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】, (V)【L291.03/D3/8】
ふじわら 藤原 (現・栃木県 尾瀬ヶ原を含む)	No.16-3 【L291.03/M11/1-16】	1991(平3)修正 1979(昭54)修正 1973(昭48)編集 1971(昭46)資料修正 1966(昭41)修正 1958(昭33)要部修正測量 1958(昭33)第二回応急修正 1952(昭27)応急修正 1931(昭6)要部修正測図 1912(大1)測図	【L291.03/K2/4】, 【L291.03/K2/13】 【L291.03/K2/3】 【L291.03/K2/7】, 【L291.03/K2/1】 【L291.03/K2/6】 【L291.03/N5】 【L291.03/D3/54】

※請求記号の前に(V)とあるものは、貴重資料です。複写には応じられませんのでご了承ください。

【参考】

国土地理院で保有している5万分1地形図の発行年、リスト番号等の図歴紹介ページ(福島県を含むもののみ)

5万、2.5万分1地形図図歴: 福島 <http://www.gsi.go.jp/MAP/HISTORY/5-25-5640.html>

5万、2.5万分1地形図図歴: 白河 <http://www.gsi.go.jp/MAP/HISTORY/5-25-5540.html>

5万、2.5万分1地形図図歴: 日光 <http://www.gsi.go.jp/MAP/HISTORY/5-25-5539.html>

5万、2.5万分1地形図図歴: 新潟 <http://www.gsi.go.jp/MAP/HISTORY/5-25-5639.html>

=====

福島県郷土資料情報 No. 51

発行日：2011年3月10日

編集・発行：福島県立図書館

=====